



きらめく まちビト

×

益田了輔

2019年3月からNPO法人 なよろ観光まちづくり協会で働いている益田了輔さん。名寄の魅力やこれから挑戦してみたいことなどについてインタビューしました。

幅広くいろいろな人と仕事ができ、楽しくやりがいがあります。

なよろ観光まちづくり協会に入ったきっかけは

前職は旭川で働いていましたが、朝早くから夜遅くまで仕事で、家族との時間が取れませんでした。2人目の子どもが生まれたときに、もっと家族との時間が取れるように転職しようと思い、奥さんの実家がある名寄で仕事を探していました。観光協会はそのような仕事をするところなのかわかりませんでした。『まちづくり』協会なのでまちおこしなどに尽力している人たちが働いているのだと思いました。名寄には永住するつもりなので、まちのためになることを何かしたいと思って入りました。

印象に残っている仕事は

一番最初のイベントはアスパラまつりでした。名寄青年会議所や名寄商工会議所青年部の方などたくさんの方が助けてくれて、お客さんもたくさん来てくれて楽しかったです。最初は土地勘がないので、駐車場の場所などの問い合わせに対応するのは苦労しました。

ひまわり畑も、てっし名寄

まつりと時期が重なっているのもあり大変でしたが、感動して帰ってくる人を見ると嬉しかったです。

名寄の魅力・PRしたいことは

野菜が美味しいと思います。特にアスパラは太くて甘くて驚きました。カヌーやサイクリングなどの体験型観光の可能性もあると思いますが、自身はあまり体験したことがないので、今後勉強していきたいと思います。

また、第746煮込みジンギス艦隊の事務局をしています。市民でも煮込みジンギスカンを知らない方がまだいると感じます。煮込みジンギスカンは昔から名寄で食べていた食べ方に名前をつけたもので、新しく開発したものでなく、他の地域にはなかなかないB級グルメだと思います。道内外のイベントで、食べた方からは美味しいと評判です。11月23日(土)24日(日)に兵庫県明石市で開催されるビーグランプリに出店して名寄をPRしていきます！

今後挑戦してみたいことは

外国人観光客に対応できるように英語を勉強したいです。

夏はひまわり畑にヨーロッパやアジアなど、さまざまな国から観光客が来ていました。ジェスチャーやインターネットの翻訳サイトを使ってコミュニケーションを取りましたが、自分の言葉で伝えられるようになりたいと思いました。

名寄市民へひとこと

あとは、音楽が好きなのでいつか音楽フェスを開催してみたいと思います。

雪質日本一フェスティバルを2月7日(金)9日(日)に開催します。今回は国際雪像彫刻大会ジャパンカップが20回目を迎える記念の年です。ぜひ多くの方に来ていただきたいです。また、市内のイベントなどでぜひ煮込みジンギスカンを食べてみて欲しいです。

Profile

益田 了輔 (ますだりょうすけ)

昭和63年1月生まれ。
枝幸町出身。高校卒業まで枝幸町で過ごし、その後転勤などで道内外で暮らす。
妻と子ども2人と4人暮らし。

きらめくまちビト…名寄市内で活躍する市民などの紹介を通して、地域の魅力を発信します。